データ放送での情報の取得手順

データ放送に対応しているテレビでは、**の**ボタンを押すことで、雨量や避難に関する 情報を確認することができます。

■ NHK(地デジIch)を選択し、 リモコンののボタンを選択



2 防災・生活情報をリモコン



3 確認したい情報をリモコン で選択



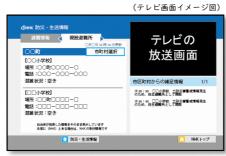
4

確認できる 内容

【避難情報を確認】

【避難所開設情報を確認】

放送画面



【河川水位情報を確認】



【警報・注意報等を確認】

テレビの 放送画面

- ・気象情報
- 警報注意報
- · 竜巻注意情報
- · 土砂災害警戒情報
- ·記録的短時間大雨情報
- ・特別警報
- ・熱中症

市の避難情報と警戒レベル

前橋市が発令する情報 主な行動

全員避難

あくまでも警戒レベル**"相当"情報** のため、 自主避難開始の参考情報として活用ください

気象庁が発表する情報

土砂災害警戒情報 など

高龄者等避難

作成:川端町地区の皆さま

避難指示

高齢者等避難

大雨警報 など

協力:前橋市 総務部 防災危機管理課

と考える

前橋市 川端町

自主避難計画





土砂災害を





本冊子には、災害への備えとして、川端町にお住まいの皆さんに知っておいてほしい ことが記載されていますので、一度目を通して、必ず保管しておいてください。

災害からの避難の考え方

安全は避難できるとき

前橋市が指定する避難場所など、 安全な場所へ避難することが大原則です。

◎事前に大型の台風や 大雨などが予想され る場合



◎夜中に雨が降り続く と予想される場合

、暗くなる前に避難!!/



◎高齢者等避難 (警戒レベル3)を 聞いた場合



早めの「分散避難」で、密を防ぎましょう!

◎災害の危険性の低い 地域にお住いの方は、 自宅で待機



◎災害の危険性の低い 親戚、知人宅など 安全な場所



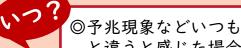
◎前橋市が 指定する避難場所



※前橋市が指定する桃川小学校 は避難情報が発令された際に開 設いたします。

遠くへの避難が危険などき

その場その時の状況で少しでも 安全と思われる場所で身を守りましょう。



と違うと感じた場合

◎避難経路が浸水して いる場合

◎急激な大雨により土 砂が急に迫ってきた 場合

具体的な避難基準は「自主避難基準(4ページ)」を確認してください!

土砂災害に関しては上武国道より南へ移動してください!









◎がけや沢から離れた最 寄りの高い建物や高台

> 比較的安全と思われる 建物や場所 (5~6ページ)



◎自宅の2階以上で斜面 から離れた部屋



本冊子で避難先を確認し記入

記入欄

川端町付近での市 有施設避難所は・・・ ①桃川小学校【避難 情報発令時に開設】 ②南橘市民サービス センター【大雨警報発 令時に開設】

避難情報などの入手手段

テレビ・ラジオ



市や気象庁の ホームページ

※前橋市ホームページ (二次元コードを掲載)



広報車

屋外北。一一

3 1

緊急速報メール(エリアメール) まちの安全ひろメール

※二次元コードにアクセスし、 空メールを送信してください。



市が発令する情報に注意しましょう

警戒レベル 行動を促す情報

【状況】住民が取るべき行動

念 緊急安全確保

危

険

【災害発生又は切迫】命の危険 直ちに安全確保!

~∕<警戒レベル4までに必ず避難!>丶

避難指示

【災害のおそれ高い】危険な場所から全員避難

高齢者等避難

【災害のおそれあり】危険な場所から高齢者等は避難

※これらの情報が発令される前に災害が発生することも十分に考えられます。



日頃から全住民が しておくこと

・地域の危険箇所、避難経路を確認する



落ち着いて避難できる よ うに、5~10ページの 「災害時緊急避難地図」 を 確認しておく

いつでも避難できるように備えておく



非常持ち出し品を

雨が降ったら! まず、雨量を計測。

・異常な雨が降っていることを全住民に知らせる



住民は

警戒開始の雨量が 降ったことを確認したら 報告体制 に基づき報告する



会長は

雨量基準の報告を受けたら、 周辺の様子に注意するように 警戒開始 を 連絡網 をもとに 警戒が必要な住民へ伝達する よう努める

大雨が降ったら! 周辺の様子を確

・地域の異変を全住民に知らせる



住民は

いつもと違う状況を 見つけたら報告体制に 基づき報告し、避難する



会長は

集まった報告内容がる 自主避難基準 に達したら、 該当地区の住民に 自主避難 を 開始するよう 連絡網 をもとに 伝達するよう努める

※連絡がつかなかったり届かなかったとしても、 危険だと思ったら理算すること

・隣近所に声をかけ合い避難する

土砂災事警戒区域。浸水想定区域和医心名方は 自宅周辺の 比較的安全と思われる 場所や建物

いつもと違う状況なら!

_自主避難を開始。!

へ避難する



自宅を含めて、がけや沢から少しでも離れた 最寄の建物の2階以上へ避難する

※選集経路がすでに危険な場合は、無理に選集せず 自宅の上階をどで身を守ること

警戒開始の雨量基準

カップ酒の瓶等を利用して

雨量基準に達したら周囲に警戒しましょう!

連続雨量IOOmm

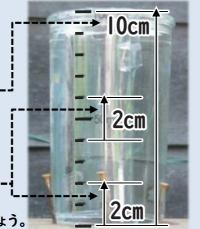
または

時間雨量 2 0 m m …雨が降り始めてから 10cmの高さを超えた場合 (カップ酒の瓶から水があふれた場合)

… | 時間で 2cm分以上増えた場合

※住民それぞれで日頃から雨量計測を行ない、雨の降り方と周辺の様子に注意しましょう。

雨量計測が簡単にできます! 10cm



川端町の報告体制 地域の状況を全員で共有する!

自治会長への直接報告も可

※ 赤線 は報告体制

自治会長

組長

住民

避難に関する情報の連絡先 前橋市総務部防災危機管理課 (TEL:898-5935)

消防団:第9分団2部

南橘市民サービスセンター (TEL:231-2376)

自主避難基準 8の状況のかずれかが確認されたら自主選挙を開始する[]

- 区域内のがけや沢で土砂災害の予兆現象が確認された場合
- 雨が降り始めてからIOOmm以上降った場合に連絡開始
- 細ヶ沢川の水位が上昇し危険な状態になる前に連絡開始
- 4 桃ノ木川の川端堰が流木等により、せき止められた場合

土砂災害の予兆現象 大雨の時はいつもと違う状況に注意する!

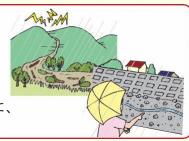
がけ崩れ の予兆現象

- がけに割れ目が見える
- がけから小石が落ちてくる
- ・がけから水が湧き出ている



土石流 の予兆現象

- ・山鳴りがする
- ・急に川の流れが濁り、 流木が混ざっている
- ・雨が降り続いているのに、 川の水位が下がる



地すべり の予兆現象

- ・地面にひび割れができる
- ・斜面から水が噴き出す
- ・沢や井戸の水が濁る



その他 の予兆現象

- ・地鳴り、木の根のちぎれる音、岩の割れる音などがする
- ・ものの腐ったような臭い(腐葉土、下肥の臭い)がする
- ・小動物が異常行動(騒ぐなど)をする

など

前橋市川端町(全体) 【水害リスク】

【土砂災害警戒区域・特別警戒区域】

土砂災害特別警戒区域 [急傾斜地の崩壊 土石流

土砂災害警戒区域 (急傾斜地の崩壊)

土砂災害警戒区域 (土石流)

土砂災害警戒区域 (地すべり)

【浸水した場合に想定される水深】

0.5~3.0 m未満・・・

0.0~0.5m未満・・・・

【周辺河川水位計設置箇所】

桃ノ木川・・・幸塚大橋

細ケ沢川・・・石井小学校西

大堰川・・・・藤塚橋

※PCやスマートホンで確認

【付近雨量計観測位置】

・横室雨量観測所

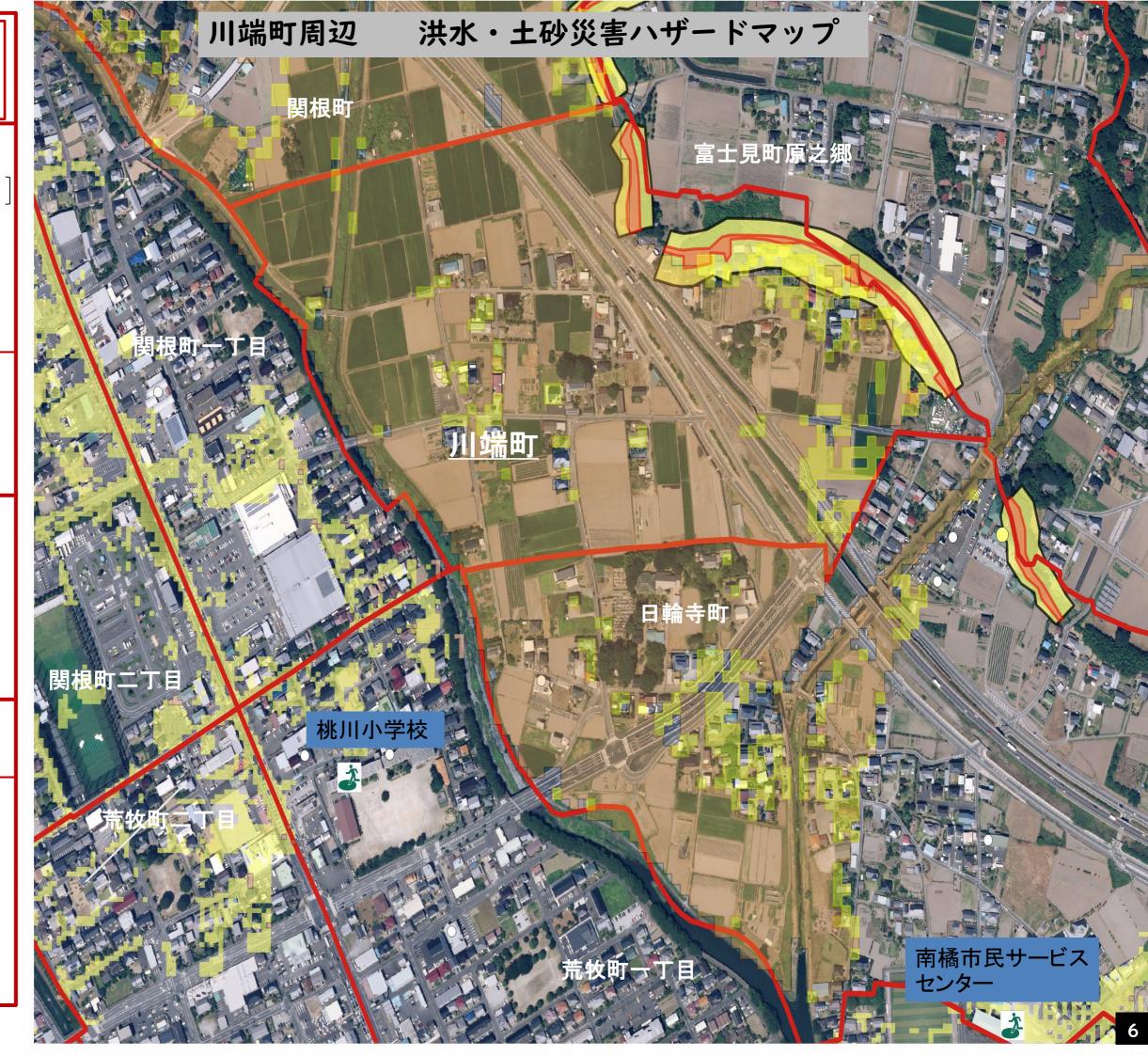
【避難所】

・ 南橘市民サービスセンター 距離: 950m、徒歩15分(平時)

・桃川小学校

距離:811m、徒歩13分(平時)

※開設基準に注意が必要



前橋市川端町(東) 土砂災害緊急避難地図

土砂災害警戒区域・特別警戒区域

急傾斜地の崩壊 土石流 土砂災害特別警戒区域

土砂災害警戒区域 (急傾斜地の崩壊)

土砂災害警戒区域 (土石流)

土砂災害警戒区域 (地すべり)

住民懇談会で把握した地域内の 土砂災害危険箇所および避難場所

降雨時に確認される**予兆現象**

過去に発生した災害

比較的安全と思われる 場所や建物

その他の事柄

避難開始の目安となる現象

【自主避難の基準】 川端町全体のほとんどが、浸水想定区域内 ふかふかの柔らかい土 避難所:南橘市民サービスセンター が崖上にたまっている 1 区域内のがけや沢で土砂災害の予兆現象が 用水路から水が 溢れ畑が冠水 確認された場合 2 雨が降り始めてから100mm以上降った場 砂防壁にヒビが入って 合、連絡開始 いる箇所がある 数十年前 水が溢れた ※前橋市から「高齢者等避難(警戒レベル3)」、「避難指示 (警戒レベル4)」が発令された場合も避難しましょう! 愛宕神社 大雨で水が崖上にたまり 土砂となって流れてくる 壁がないところから 土砂が落ちてくる 昭和50年代後半 30cmぐらい冠水 道路に土砂が流出 川端町 大雨の時に 公民館 用水路から水が溢れる 道路が冠水する 昭和22年カスリーン台風 川端町は大昔、水害地と呼ばれていた 大堰川氾濫 (主に日輪寺方面に流れた) 平成14年ごろ、大雨によ り水路と道路の区別がな くなり、車が脱輪した 比較的安全と思われる場 所(高台になっている) 昭和22年カスリーン台 風時、赤城白川や甲申 川が氾濫し大堰川に大 量の土砂が流れ込んだ 8

50 100 150 m

前橋市川端町(西) 土砂災害緊急避難地図

土砂災害警戒区域・特別警戒区域

「急傾斜地の崩壊」 土石流 土砂災害特別警戒区域

土砂災害警戒区域 (急傾斜地の崩壊)

土砂災害警戒区域 (土石流)

土砂災害警戒区域 (地すべり)

住民懇談会で把握した地域内の 土砂災害危険箇所および避難場所

降雨時に確認される**予兆現象**

過去に発生した災害

比較的安全と思われる 場所や建物 その他の事柄 「川端堰」 土砂や流木がたまる 【自主避難の基準】 避難開始の目安となる現象 昭和20年代桃/木川氾濫 住居や田んぼ浸水 50 100 150 m 9

昭和22年カスリーン台風 細ヶ沢川堤防決壊寸前

細ヶ沢川

川端町全体のほとんどが、浸水想定区域内

(令和3年夏)

残り40cmほどで冠水し

そうだった

t off the colonial and

避難所:南橘市民サービスセンター 細ヶ沢川の水位が上昇し危険な状態になる前に連絡 2 桃ノ木川の川端堰が流木により、せき止められた場合

※前橋市から「高齢者等避難(警戒レベル3)」、「避難指示 (警戒レベル4)」が発令された場合も避難しましょう!